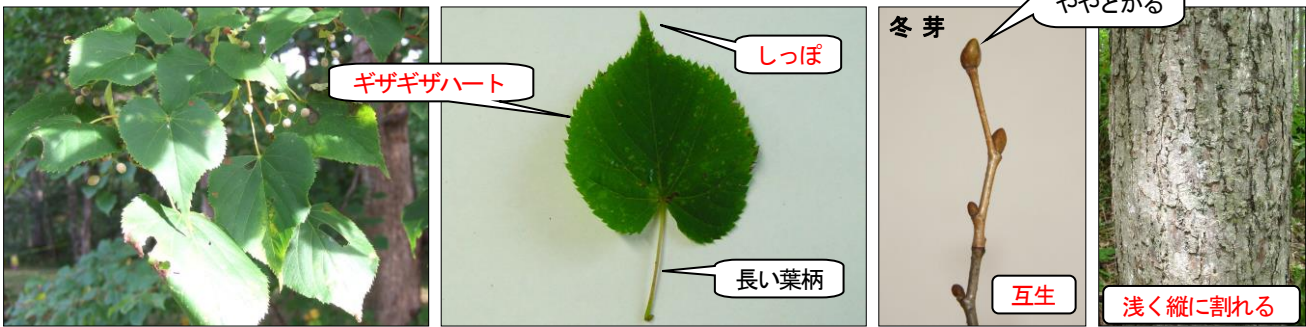


シナノキ (アカジナ)

シナノキ科 シナノキ属 (落葉高木)

学名 : *Tilia Japónica* 英名 : Japanese Linden



- ・葉 : 斜心円形で、基部がくぼんでハート形、先端はしっぽのように尖る
 ふちは尖ったギザギザ (鋭鋸歯)、葉脈は裏に浮き出る、葉柄が長い、
 無毛 (葉の裏に星状毛があればオオバボダイジュ)、互生

- ・幹 : 皮は灰褐色、浅く縦に割れて粗い

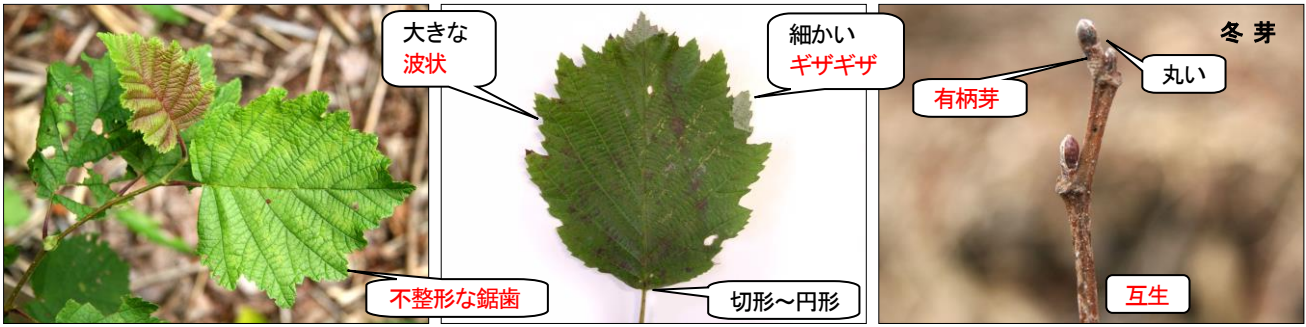
シナシナ → アイヌ語で結ぶの意、アイヌの人たちは皮を布や縄の材料とした

- ・冬芽 : 互生、広卵形または卵形、先端はやや尖る、2枚の芽鱗に包まれる
 仮頂芽は側芽よりやや大きい、長さ6~10mm、皮目はだ円形で多い
 葉痕は半円形またはやや三角形、冬芽と一年生枝には毛がない

ヤマハンノキ

カバノキ科 ハンノキ属 (落葉高木)

学名 : *Alnus hirsuta* 英名 : (Alder)



- ・葉 : 広卵形~広だ円形、浅い欠刻状鋸歯、不揃いの大きな鋸歯のふちに細かい鋸歯
 先は鈍頭、基部は切形~やや円形、側脈が裏に隆起している、葉柄あり

- ・幹 : 皮は帯紫褐色、平滑、横長の灰色の皮目

- ・冬芽 : 互生、広倒卵形またはだ円状倒卵形、先端は丸いかやや尖る、2~3枚の芽鱗
 仮頂芽と側芽ほぼ同形、芽柄がある (有柄芽)

コバノヤマハンノキ (タニガワハンノキ) カバノキ科 ハンノキ属 (落葉高木)

がくめい 学名 : *Alnus hirsuta* えいめい 英名 : (Alder)



は こうらんけい らんえんけい
 ・葉 : 広卵形～卵円形
 あさ けつこくじょうじゅうきよし
 浅い欠刻状重鋸齒
 きぶ せつ えんけい
 基部は切～円形
 そくみやく つい ごせい
 側脈 5～8対、互生
 たくよう
 托葉あり

ツノハシバミ (ナガハシバミ) カバノキ科 ハシバミ属 (落葉低木)

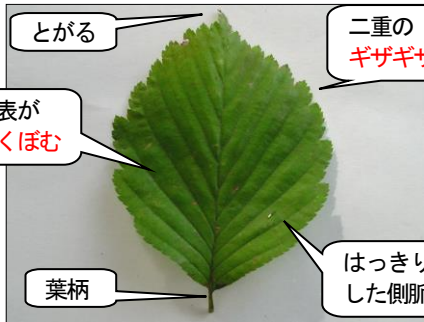
がくめい 学名 : *Corylus Sieboldiana* えいめい 英名 : (Hazel)



は こうとうらんけい さき きゅう とが
 ・葉 : 広倒卵形、先は急に尖る
 じゅうし がじょうさいきよし
 重歯牙状細鋸齒
 きぶ えんけい
 基部はやや円形～
 せんしんけい ごせい
 やや浅心形、互生
 かじつ けんか そうぼう つつじょう
 ・果実 : 堅果で総苞は筒状
 さき じょう
 先はくちばし状
 しもう みっせい
 刺毛を密生

アズキナシ (カタスギ) バラ科 ナナカマド属 (落葉高木)

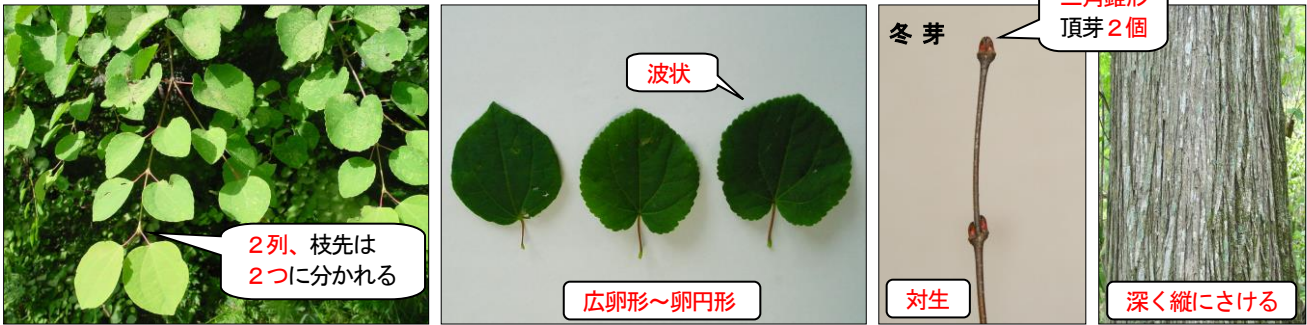
がくめい 学名 : *Sorbus alnifolia* えいめい 英名 : (Mountain-Ash)



は こうらんけい えんけい さき ごせい だいしょう じゅうきよし ようへい
 ・葉 : 広卵形～だ円形で先はとがる、互生、ふちは大 小のギザギザ (重鋸齒)、葉柄あり
 そくみやく めいりょう おもて うら としゅうつ
 側脈が明瞭、表がくぼみ裏に突出する
 みき かわ こくかつしよく へいかつ たてさ
 ・幹 : 皮は黒褐色、やや平滑で縦裂けする
 はな しろ はな あか み
 ・花 : 白い花、赤い実
 どうが ごせい ちょうらんけい せんたん とが まい がりん ちょうが そくが おお
 ・冬芽 : 互生、長卵形で先端は尖る、5～6枚の芽鱗、頂芽は側芽よりやや大きい

カツラ ^か ^{ぞく} ^{らくようこうぼく}
 カツラ科 カツラ属 (落葉高木)

がくめい 学名 : *Cercidiphyllum japonicum* えいめい 英名 : Katsura tree



- ・葉： **円**くて広卵形~卵円形、縁は**円い波状** (鈍鋸齒)、鋸齒の先の**腺点**に**小さな水玉**がつく
 基部は**浅い心形**、長枝では**2列**になってつく (対生)、赤みを帯びた葉柄あり
 葉や枝が春は**紅色**、秋は**黄色**
- ・幹：皮は**灰褐色**、若木は**平滑**、老木は**深く縦に裂けて**、**薄い片**となつてはがれる
- ・枝：**2本ずつ**に分岐してのびる、**鋭角度**で斜上する
- ・冬芽：**対生**かやや対生、**長だ円状卵形**または**三角錐形**、**先端は尖る**、**2枚**の芽鱗
 仮頂芽は**2個**、側芽とほぼ同形
- ・葉を乾燥させると**甘い香り**がする→**香の木**、**香出** (かづる) →カツラ
- ・縁桂 (乙部町)

ハルニレ (アカダモ、ニレ) ^か ^{ぞく} ^{らくようこうぼく}
 ニレ科 ニレ属 (落葉高木)

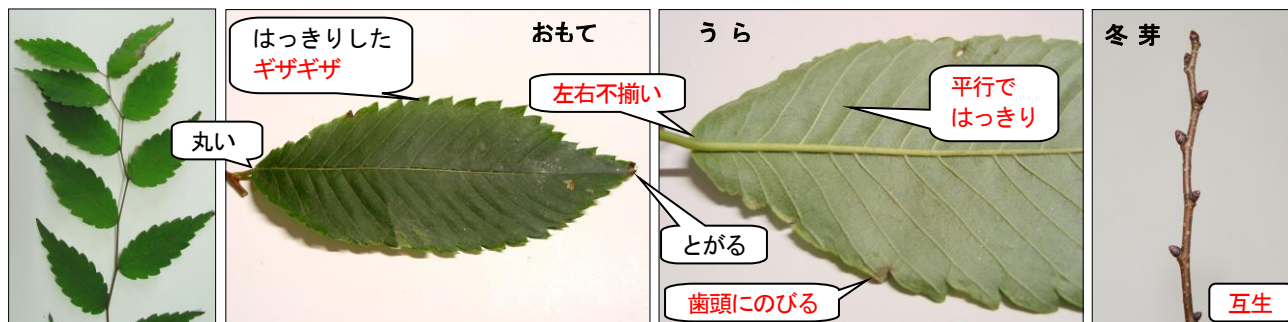
がくめい 学名 : *Ulmus Davidiana* えいめい 英名 : Japanese Elm



- ・葉：**倒卵形~倒卵状**だ円形、枝に互い違いにつく**互生**の**2列生**、ふちは**ギザギザ** (二重鋸齒)
 先は**急に尖る**、基部は**左右不ぞろい**、**短毛**がありざらつく、葉柄がある
- ・幹：皮は**灰褐色**、**縦に不規則に裂ける**、**樹皮から丈夫な繊維**がとれる、
 皮をはぐと**ネバナバの樹液**、「ぬれの木」 → **ニレノキ**
- ・冬芽：**互生**、**卵形**または**卵状円錐形**で先端は尖る、**5~6**の芽鱗
 仮頂芽は側芽とほぼ同形かやや大きい
- ・春に**花が咲く** → **ハルニレ**
- ・アイヌ伝説：ハルニレは女神、最高の「火の神」、ハルニレを擦って火を得ていた

ケヤキ か ケヤキ科 ぞく ケヤキ属 らくようこうぼく (落葉高木)

がくめい 学名 : *Zelkova serrata* えいめい 英名 : Keaki



- ・葉 : 卵状披針形、ふちは**はっきりしたギザギザ** (鋸歯)、先は**尖る**、**互生**で**2列生**
葉柄あり、基部は**左右不揃い**で**円いかやや心形**、**平行な側脈**が**明瞭**で**歯頭**にのびる
- ・幹 : 皮は**灰白色**、**ほぼ平滑**、老木は**大きな鱗片**となりはがれる
- ・冬芽 : **互生**、**卵形**または**円錐状**で先端は**尖る**、**8~10枚**の芽鱗、**仮頂芽**と**側芽**ほぼ**同形**

ホオノキ (ホオガシワ) か モクレン科 ぞく モクレン属 らくようこうぼく (落葉高木)

がくめい 学名 : *Magnolia obovata* えいめい 英名 : Japanese Big-leaf Magnolia



- ・葉 : 倒卵状長円形、**厚い大型の葉**、**光沢あり**、**互生**
ふちは**なめらか**で**やや鈍頭**、**枝先に集中**
裏は**粉を帯びたような白色**
- ・幹 : 皮は**灰白色**、**円形の皮目**がある、**枝が太い**
- ・花 : **5~6月に枝先の葉の中心**で咲く**白い花**は**強い香り**を出す
- ・冬芽 : **互生**、頂芽は**長紡錘形**で先端は**尖る**、**2枚**の芽鱗
頂芽は側芽より**大きい**、**托葉痕**は**枝を一周**、**葉痕**は**大きく心形**または**腎形**
- ・ホオは**大きな葉**で「**包む**」 → **ホオノキ**



キタコブシ

モクレン科 モクレン属 (落葉高木)

学名 : *Magnolia kobus* 英名 : (Cucumber tree)



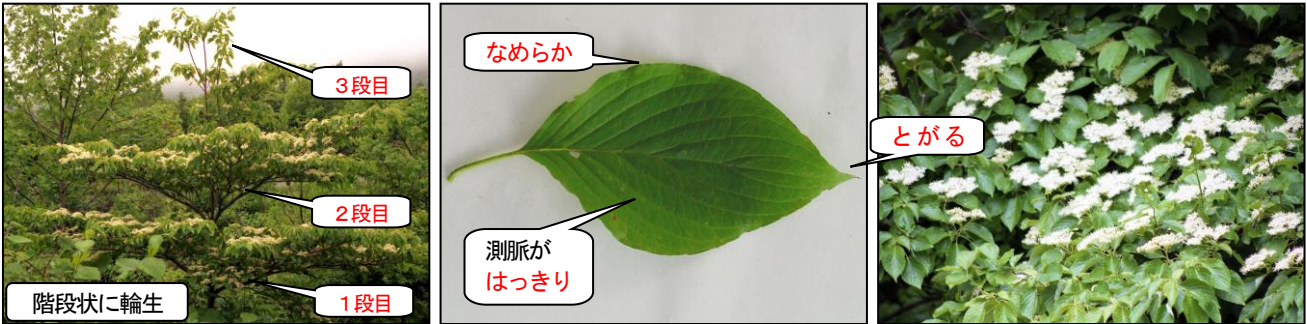
- 葉 : 広倒卵形、互生、基部がせまい、先は急に尖る、ふちは滑らかで少し波打つ
なめし革のようで厚ぼったい、側脈はふち近くで網状に連なる、葉柄あり
- 幹 : 皮は黄色を帯びた灰色
- 果実 : 赤色の種子が白い糸で垂れ下がる
- 冬芽 : 互生、紡錘形または長だ円形で先端はやや尖る、長い毛で覆われる
托葉痕は枝を一周、頂芽は側芽より大きく花芽は特に大きい
- 春一番に白い花、アイヌ名「オマウクシニ」(よい香りがする木)
- つぼみの形と実を包む袋のデコボコした形が「にぎりこぶし」に似ている → コブシ



ミズキ

ミズキ科 ミズキ属 (落葉高木)

学名 : *Cornus controversa* 英名 : Table dogwood



- 葉 : 広卵形~だ円形、先は急にとがりふちは全縁
互生、枝先に集中、表は緑色、裏は粉白色
側脈明瞭で裏に突出
- 幹 : 皮は灰褐色でなめらか、老木は縦にさける
- 枝 : 大枝は幹に階段状に輪生し、放射状で水平
- 冬芽 : 互生、長卵形または円状卵形で先端は尖る
5~8枚の芽鱗、頂芽は大きく、側芽はほとんど発達しない
- 水の木(水分が多い) → ミズキ
- お正月の繭玉の木

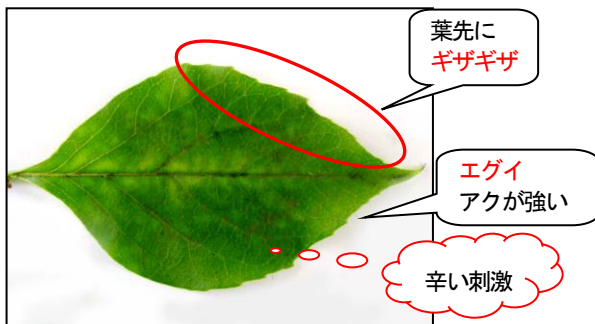


エゴノキ か エゴノキ科 ぞく エゴノキ属 らくようこうぼく (落葉高木)

がくめい 学名 : *Styrax japonica* えいめい 英名 : Japanese snowbell



白い小さな実



葉先に
ギザギザ

エグイ
アクが強い

辛い刺激

- ・葉 : は ちょう えんけい 長だ円形、さき すんど とが 先は鋭く尖り、きぶ 基部はくさび形、がた はさき 葉先のほうに細鋸歯、さいきよし ごせい 互生
- ・花は はな はくしよく 白色で しんれつ 5深裂、かじつ らんえんけい 果実は卵円形、かひ 灰緑色、どくせい 果皮にエゴサポニン(毒性あり) : せつ だいやうひん 石けんの代用品

クリ か ブナ科 ぞく クリ属 らくようこうぼく (落葉高木)

がくめい 学名 : *Castanea crenata* えいめい 英名 : Chestnut



葉の拡大

緑色のトゲ

細長い

互生

側脈が平行

- ・葉 : は ちょう えんけい 長だ円形~長だ円形状披針形 にれつごせい 二列互生、きぶ さゆうふぞろ 基部は左右不揃い、みどりいろ 緑色のトゲ
- ・光沢あり側脈 (16~23対)は裏に浮き出て へいこう 平行

・幹 : みき 皮は淡黒褐色

はじ なめ 初めは滑らかだが のち たて さ 後に縦に裂ける

・枝 : えだ 淡緑色から暗褐色となり、おお ひもく 多くの皮目がある

・冬芽 : とうが 互生、ごせい 広卵形または円錐形で えんすいけい 先端はやや尖る、せんたん とが 3~4枚の芽鱗

・クリの実、イガグリ : み 黒い実 → くろみ 黒実 → み クリ



冬芽

互生

マメガキ (シナノガキ、ブドウガキ)

カキノキ科 カキノキ属 (落葉高木)

学名 : *Diospyros Lotus* 英名 : Date Plum

(中国原産)



- ・葉 : だ円形～長だ円形、ふちは全縁、先端はとがる、若葉は表にも毛がある
裏はやや灰白色で毛がある、互生、落葉樹
- ・果実 : 秋に黄色に熟す、柿渋をとる

オノエヤナギ (ナガバヤナギ)

ヤナギ科 ヤナギ属 (落葉高木)

学名 : *Salix sachalinensis* 英名 : (Willow)



- ・葉 : 披針形～狭長だ円形、互生、ふちは波状微凸鋸歯、裏に巻き込む
先は長く鋭く尖る、基部はくさび形
- ・湿地や河岸に生える、護岸用などに利用される

ウンリュウヤナギ

ヤナギ科 ヤナギ属

(落葉高木)

学名 : *Salix matsudana*

英名 : Contorted Willow

(中国、朝鮮、東シベリア原産)



全体がねじれている



葉は波打っている

点状鋸齒

互生

基部は円形

- ・葉：線状披針形、ふちは点状鋸齒、先は長く鋭く尖る、全体に大きく波打つ、互生
基部はやや円形、表は濃緑色、裏は粉白色、葉柄あり
- ・幹：直立し、小枝は下垂して蛇状にねじれる
- ・街路樹や公園樹として利用される

シダレヤナギ (イトヤナギ)

ヤナギ科 ヤナギ属

(落葉高木)

学名 : *Salix babylonica*

英名 : Weeping willow

(中国原産)



細長く平ら

互生

披針形



葉の拡大

細鋸齒

- ・葉：披針形から線状披針形、先は次第に狭くなり鋭く尖る、基部は鋭形、ふちは細鋸齒
表は濃緑色、裏は粉白色、葉柄あり、互生
- ・枝：細く長く下垂する
- ・街路樹や公園樹として利用される

こうようじゆ
広葉樹

たんよう らくよう ていぼく
◎**単葉：落葉する低木**

ムラサキシキブ **クマツヅラ科** **ムラサキシキブ属** (落葉低木)

がくめい えいめい
学名：*Callicarpa japonica* 英名：Japanese Beautyberry

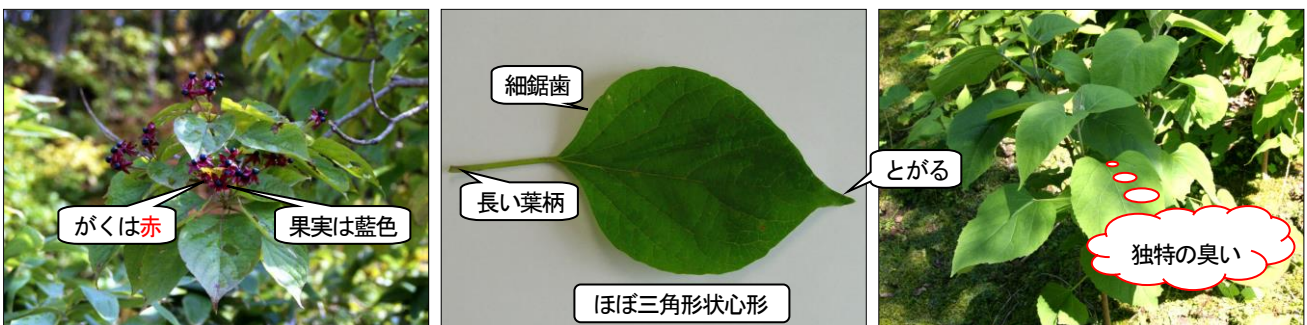


- ・葉：薄い洋紙質、**長だ円形**、先は**鋭く尖る**、**細鋸齒**、基部はくさび形、**対生**
- ・花：淡い紫色の花が集まってつく、**4裂**
- ・果実：約3mmの球形、美しい紫色
- ・冬芽：裸芽で枝の先端に頂芽を**1個**、側芽は**対生**、紡錘形または長卵形
やや**偏平**で先は**尖り反り返る**、頂芽は側芽より大きい、星状毛あり



クサギ **クマツヅラ科** **クサギ属** (落葉低木)

がくめい えいめい
学名：*Clerodendron trichotomum* 英名：Glory-Bower



- ・葉：三角状心形～広卵形、基部が**広く先がとがる**、**細鋸齒**
若い枝葉に**軟毛あり**、**強い臭気**、**対生**、基部は左右不揃い
- ・幹：灰色～灰褐色、大きな皮目
- ・花：白色で、先が**5裂**、**がくは赤色**、果実は藍色
- ・冬芽：裸芽で枝先に頂芽が**1個**、側芽は**対生**
円錐形で先端は尖る、頂芽は側芽より大きい
- ・**臭い木** → くさいき → **クサギ**



エゾアジサイ

ユキノシタ科 アジサイ属 (落葉低木)

学名 : *Hydrangea macrophylla* 英名 : (Hydrangea)

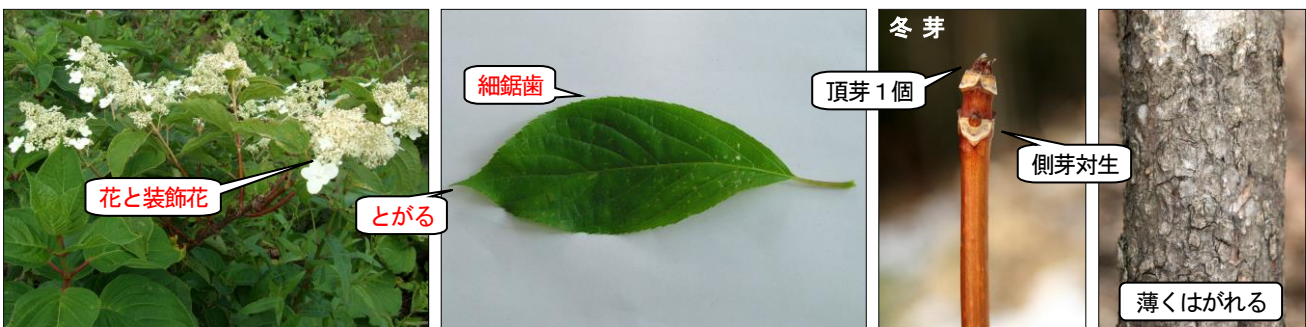


- ・葉 : 十字対生、広だ円形～卵状広だ円形、先は尖る
 ふちはやや大きな鋸歯、表は濃緑色で光沢がある
 網状脈はくぼむ、葉は厚い
 裏は淡緑色で網状脈が突出する、葉柄あり
- ・花 : 本年の枝先に散房状集散花序
 両生花多数とふちに「装飾花」(中性花・無性花、実を結ばない花)をつける
 淡い青紫色～淡い紅色
- ・冬芽 : 頂芽は裸芽で長卵形、側芽は対生

ノリウツギ (サビタ)

ユキノシタ科 アジサイ属 (落葉低木)

学名 : *Hydrangea paniculata* 英名 : (Hydrangea)



- ・葉 : だ円形～卵形、ふちに細鋸歯、先は尖る、対生
- ・冬芽 : 枝の先端に頂芽を1個、側芽は対生または三輪生
 円錐形または半球形で先端はやや尖るか丸い、4～6枚の芽鱗、頂芽は側芽より大きい
- ・皮から製紙用の「のり」を採った : 糊の木、ネリノキ、糊を採るウツギ (幹の髓が空の木)
- ・大柄の花は「装飾花」(中性花・無性花、実を結ばない花)
 本当の花は、中央にある細かな粒のように見えるもの